

# 日本ボイラ協会のご案内



一般社団法人 日本ボイラ協会

<http://www.jbanet.or.jp>

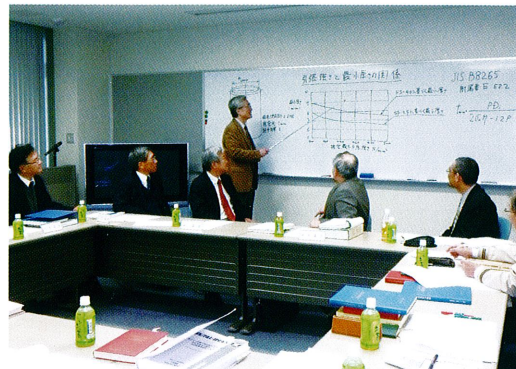


## 調査・研究

ボイラー・圧力容器に関する我が国唯一の学術研究団体として、ボイラー・圧力容器の災害の防止、地球環境の保全や省エネルギーに寄与するため、調査・研究委員会を常設し、ボイラー・圧力容器の製造、工作、取扱いのための技術、管理等について調査研究を行い、その成果を広く公表しています。また、ボイラー・圧力容器の技術的課題について、行政官庁等からの依頼に基づく調査研究も行っています。

さらに、ボイラー・圧力容器に関連した科学技術分野の独創性のある調査・研究に対して助成を行っています。

<b>ボイラー構造、 圧力容器構造分野</b>	ボイラー・圧力容器の製造技術等の高度化に対応するため、材料、構造、工作、試験、検査等の諸問題について調査研究を行っています。
<b>溶接分野</b>	ボイラー及び圧力容器の製造に必要な主要材料、溶接工作の技術に関する諸問題をはじめ、溶接技術の基準などについて調査研究を行っています。
<b>燃焼分野</b>	地球温暖化や大気汚染の防止、ボイラー燃料の多様化に対応するため、燃焼技術について調査研究を行っています。
<b>水管理分野</b>	ボイラーの高性能化、高負荷運転に伴うボイラーの水管理技術、環境保全の観点からの排水処理等の諸問題について、ボイラー系統内処理、補給水処理及び排水処理等の調査研究を行っています。
<b>取扱い・制御分野</b>	ボイラー・圧力容器の運転技術や保守・点検技術等の諸問題、自動制御装置の管理基準等について調査研究を行っています。
<b>地震対策分野</b>	ボイラーの耐震設計基準、地震発生時及び発生後の対策等の諸問題について調査研究を行っています。
<b>省エネルギー分野</b>	地球温暖化の防止対策や省エネルギー対策として、ボイラーの燃焼の合理化、排ガスの熱回収、蒸気の適正使用、保温やドレン回収等について調査研究を行っています。
<b>附属品分野</b>	安全弁、水面計などのボイラー・圧力容器の附属品の技術の進歩に対応するため、材料、構造及び性能の基準等について調査研究を行っています。



委員会風景



委員会による調査風景

## 検査・検定

厚生労働大臣の登録を受けた登録性能検査機関、登録個別検定機関及び登録製造時等検査機関として、ボイラー及び第一種圧力容器の性能検査や第二種圧力容器、小型ボイラー及び小型圧力容器の個別検定等を実施しています。また、輸出するボイラー等についても諸外国の政府機関から認められた検査機関として検査を実施しているほか、依頼に応じて各種の検査等を行っています。

<b>性能検査</b>	ボイラー及び第一種圧力容器は、高温、高圧で使用されることから、胴や管などに腐食、割れ等の損傷を生じる恐れがあります。このため、労働安全衛生法で年1回定期的に厚生労働大臣の登録を受けた登録性能検査機関の行う性能検査を受けることが定められています。
<b>個別検定</b>	第二種圧力容器、小型ボイラー及び小型圧力容器は、内部に高い圧力の気体や流体を保有することから、労働安全衛生法でその構造、使用材料等が定められ、また、製造時又は輸入時に厚生労働大臣の登録を受けた登録個別検定機関の行う個別検定を受けることが定められています。
<b>製造時等検査</b>	ボイラー及び第一種圧力容器を製造した時は構造検査及び溶接検査を、また、輸入した時等は使用検査を受けることが労働安全衛生法で定められています。



ボイラーの性能検査状況



## 品質マネジメントシステム審査登録

公益財団法人日本適合性認定協会の認定を受けた審査登録機関として、ボイラー及び圧力容器とその容器に付設される附属装置及びその他の特殊用途の機械、装置を製造する企業の品質マネジメントシステムについて、国際規格ISO9001に基づき審査し、登録及び公表を行っています。



ISO9001登録証授与式

## 広報・出版

定期刊行物として機関誌「ボイラ研究」(隔月)、「ボイラ・ニュース」(毎月)を発行するほか、毎年「ボイラー年鑑」を発行し会員等に配布しています。

機関誌「ボイラ研究」は昭和22年の創刊以来、学術誌としてボイラー・圧力容器に関する事故防止、省エネルギー、環境保全等についての調査研究結果や改善事例、災害事例等を掲載しています。

機関誌「ボイラ・ニュース」は昭和24年の創刊以来、ボイラー・圧力容器に関する行政の動向、海外の情報、協会の活動情報等をタイムリーに掲載しています。

「ボイラー年鑑」は、過去1年間の我が国におけるボイラー・圧力容器に関する行政や技術の動向、ボイラー・圧力容器の設置状況等の資料をとりまとめ掲載しています。

さらに、ボイラー・圧力容器の取扱い等を行うボイラー技士等の養成、能力向上を図るための資料として、各種技能講習用テキスト、ボイラー技士免許試験等の受験用テキスト等の多数のテキスト、ボイラー・圧力容器に関する法規関係の図書、燃焼、水管理、取扱い等の技術専門書を発行・出版しています。

また、視聴覚教育用のボイラー技士教育シリーズとしてDVDを作製・販売しています。



機関誌及びボイラー年鑑

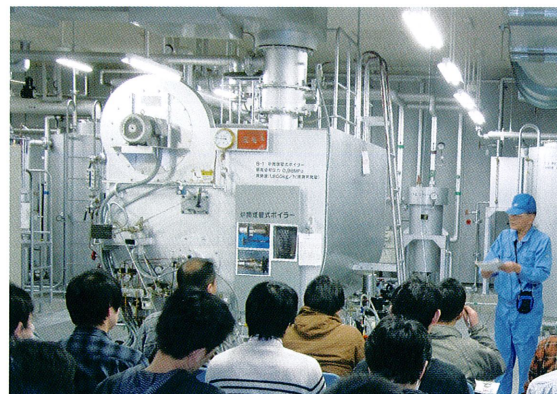


各種専門図書及びテキスト等

## 講習・相談

都道府県労働局長に登録された登録教習機関として、支部ではボイラー取扱技能講習など資格の取得のための講習を行うほか、登録ボイラー実技講習、小型ボイラー取扱業務特別教育、能力向上教育、安全衛生教育等の各種教育講習、ボイラー技士免許試験受験準備講習等を実施しています。また、相談員を配置し、事業場の要請に応じて、事故防止、水管理、燃焼、省エネルギー及び環境保全などの技術的な問題等についての相談・援助を行っています。

<b>ボイラー実技講習</b>	ボイラー実技講習は、二級ボイラー技士免許の交付要件の一つに位置づけられている講習であり、ボイラー取扱いなどの実務経験のない方のための講習です。免許試験の受験前に受講するほか、免許試験に合格した後に受講することもできます。
<b>ボイラー取扱技能講習</b>	通称「小規模ボイラー」の取扱いに従事するのは、ボイラー取扱技能講習を修了した者でなければなりません。本講習は、その資格を取得するための講習です。
<b>(普通・化学設備関係) 第一種圧力容器取扱 作業主任者技能講習</b>	事業者が化学設備関係又はそれ以外の第一種圧力容器の取扱作業主任者を選任するにあたっては、一定の技能講習を修了した者でなければなりません。本講習は、その資格を取得するための講習です。



ボイラー実技講習風景



## 小型ボイラー取扱業務特別教育

「小型ボイラー」の取扱いに従事するのは、事業者等が行う小型ボイラー取扱特別教育を受けた者でなければなりません。本教育は、事業者に代わって実施するものです。

## 能力向上教育・安全衛生教育

労働安全衛生法の規定に基づき、労働災害の防止のための業務に従事する者（ボイラー取扱作業主任者、普通及び化学設備関係第一種圧力容器取扱作業主任者）や危険又は有害な業務に現についている者（ボイラー技士、ボイラー溶接士、ボイラー整備士）に対して行う、当該業務に関する能力の向上を図るための教育です。

## ボイラー技士等免許試験受験準備講習

二級、一級、特級のボイラー技士やボイラー溶接士免許試験を受験しようとする方を対象に、受験のポイントをわかりやすく説明し、合格をめざして行う受験準備のための講習です。

## 二級ボイラー技士免許試験通信教育

二級ボイラー技士免許試験を受験しようとする方に向けて、効率的、効果的に自己学習を行うためのお手伝いとして、通信講座を開講しています。



講習会座学風景



表彰風景



全日本ボイラー大会



全国工作責任者大会

## 普及・啓発

当協会は昭和24年に11月8日を「ボイラーデー」として主唱し、ボイラーの安全確保や省エネルギー・地球環境保全等について、関係者の意識の高揚を図るための運動を全国的に展開しています。

「ボイラーデー」にちなんだ行事の一環として全日本ボイラー大会を開催し、優良ボイラー技士等の表彰、特別講演、研究発表、パネルディスカッション、ボイラーメーカー等のカタログの展示を行っています。

また、ボイラー・圧力容器製造事業場の工作責任者が一堂に会する全国工作責任者大会を開催し、溶接関係を中心にボイラー・圧力容器構造規格に関する事項、使用材料、生産技術及び工作法等の諸問題の技術討論とこれらに関連した特別講演などを行っています。

さらに、ボイラー・圧力容器の製造に関して重要な作業の一つである溶接作業に関わるボイラー溶接士の技能の向上と安全意識の高揚を目的として、昭和46年から被覆アーク溶接の部(厚板・中板)、炭酸ガスアーク溶接の部を競技種目として全日本ボイラー溶接士コンクールを開催しています。



全日本ボイラー溶接士コンクール

## 海外との技術交流

ボイラー・圧力容器について、国際的な技術交流を進め、海外からの調査団による視察や技術交流を行っています。



## 「一般社団法人 日本ボイラ協会は…」

ボイラー・圧力容器による災害の防止、地球温暖化や大気汚染の防止、省エネルギーの推進に寄与するため、ボイラー・圧力容器についての調査研究、検査検定、講習・相談、広報・出版、技術交流の場の提供、品質マネジメントシステムの審査・登録などを行っています。

### 協会概要

名 称	一般社団法人 日本ボイラ協会
略 称	JBA (Japan Boiler Association)
所在地 (本部)	〒105-0004 東京都港区新橋5丁目3番1号 TEL 03(5473)4500 (代) FAX 03(5473)4520 ホームページ <a href="http://www.jbanet.or.jp">http://www.jbanet.or.jp</a>
設 立	昭和21年11月27日
組 織	本部、支部、検査事務所
登 録 機 関	登録製造時等検査機関(厚生労働大臣登録) 登録性能検査機関(厚生労働大臣登録) 登録個別検定機関(厚生労働大臣登録) 登録教習機関(都道府県労働局長登録) 登録ボイラー実技講習機関(都道府県労働局長登録) マネジメントシステム審査登録機関(公益財団法人日本適合性認定協会認定)
協会の歩み	昭和 9年 4月 「汽罐協会」(日本ボイラ協会の前身)の発足 昭和21年11月 「日本汽罐協会」として新たに創立 昭和24年 5月 「日本ボイラ協会」と改称 昭和24年11月 11月8日をボイラーデーと定め、全国的運動として展開 昭和25年 1月 社団法人設立(労働省) 昭和26年 5月 第1回溶接工作責任者総会(全国工作責任者大会の前身)の開催 昭和28年 6月 ボイラー及び第一種圧力容器の性能検査の代行業務の開始 昭和38年10月 第1回全日本ボイラー大会の開催 昭和47年10月 ボイラー取扱技能講習等の教習業務の開始 昭和50年12月 小型ボイラー、小型圧力容器の個別検定業務の開始 平成 7年 3月 財団法人日本適合性認定協会からマネジメントシステム審査登録機関として認定 平成25年 4月 一般社団法人に移行(内閣府)



# ご入会のお勧め

当協会に入会されますと、会員として次のサービスを受けることができます。

- 「ボイラ・ニュース」(毎月1回発行)の無料配布(全会員)
- 「ボイラ研究」(隔月に1回発行)、「ボイラー年鑑」(年1回発行)の無料配布(一定以上の会員)
- ボイラー・圧力容器に関する各種講習会のテキスト、ボイラー・圧力容器の解説書等の割引
- 全国工作責任者大会、全日本ボイラー溶接士コンクールの参加費の割引
- 優良ボイラー技士等、ボイラー管理優良事業場の全日本ボイラー大会での表彰
- ボイラー・圧力容器について、安全の確保・地球環境の保全・省エネルギーを図るための運転・保守・管理等の技術的事項の助言援助、相談
- ボイラー等に関する取扱いの資格を取得できる技能講習、特別教育、免許試験の受験準備講習の開催の通知

一般社団法人 日本ボイラ協会広島支部

● 一般社団法人 日本ボイラ協会中四国検査事務所

〒730-0017  
広島市中区鉄砲町7-8  
NEXT鉄砲町ビル3階

電話:082-228-4660  
FAX:082-962-4876  
Mail:jbanet-hiroshima-j@wish.ocn.ne.jp  
URL:http://www.jba-hiroshima.jp/

[業務取扱時間]  
月曜日～金曜日 9:00～17:00  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)



〒730-0017  
広島市中区鉄砲町7-8  
NEXT鉄砲町ビル3階

電話:082-221-8478  
FAX:082-223-8653  
URL:http://www.jbanet.or.jp

[業務取扱時間]  
月曜日～金曜日 9:00～17:00  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

